

講習名	【選択】自分らしい授業づくりを支える学びあい				
開設日時	7月7日(金)	担当講師	竹村 哲		
会場	富山大学人間発達科学部附属特別支援学校	募集人数	30人	時間数	6時間
認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教諭		
受講料	6,000円	受講料以外の経費	なし		

講習の概要

本講は、富山大学人間発達科学部附属特別支援学校の公開教育研修会を利用した講習である。文部科学省は「次世代の学校・地域」創生プラン策定で学びあい高め合う教員養成コミュニティの構築を謳っている。これに応えるため富山大学人間発達科学部附属特別支援学校では、「学びあいの場」と称する公開教育研修会を開始している。この最大の特徴は、「教え合う」のではなく「聴きあう」関係の中で行う点にある。本講では、学校種に関係なく授業者の主体性を尊重し同僚性を高めながら教育者として成長する研修を実践的に理解する。

到達目標及びテーマ

- ・学びあい高め合うべき教師資質の一つが“子供への公平で良質な関わり”であることを知る。
- ・授業者の働きかけに対する助言に重きをおくのではなく、むしろ授業者によるその捉え(志向性)を明らかにすることを大切にした授業研修の意義を理解する。
- ・授業者の目線(内部的照合枠)に寄り添いながら働きかけに対する意味づけを協同することで、同僚参観者として関わりを観る力を培うという学習経験をする。

講習の授業計画

- (9:00- 9:15) オリエンテーション
- (9:20-10:10) 講義「学びあい、高め合う教員育成コミュニティへのパラダイム転換
～自分らしい授業づくりを支える学びあい～」
- (10:20-11:10) 公開授業参観
- (11:15-12:00) ラベルコミュニケーション(実技試験)
- (13:00-14:30) 講演「学校を改革する～特別支援学校における学びの共同体～」
- (14:45-16:30) 公開ワークショップ
- (16:30-16:45) 全体の振り返り(筆記試験)

附属特別支援学校の公開教育研修会の時間に合わせて講習が行われるため、各時限の開始時間等、細かい時間を変更する可能性がある。

テキスト	なし
参考資料等	研修用教材と実技用具(講習当日に配付する)
修了認定(試験)の方法	「講習の授業計画」の、 4.ラベルコミュニケーション(実技試験)と7.全体の振り返り(筆記試験)をもって評価する。
留意事項 (各自で準備するものなど)	・内履き
備考	